

妊娠・出産・育児は妻にとって初めての経験でしたが、夫の私にとってもそれらはまさに「未知との遭遇」でした。

子育てが大変だと小耳にはさんではいましたが妻の苦悩は想像をはるかに超えたものでした。出産直後、母乳は十分に出ず入院中から妻の不安は日に日に募っていくようでした。お見舞いに行った帰りに「まだ帰らないで」とばかりに妻から手を握ってくれたのはその時が初めてだったような気がします（笑）。退院してからも子供はお腹を空かせてか文字通り四六時中泣き、育児書を開いても全く状況は打開しませんでした。

この時に下園先生と出会っていなければ私達家族は今とはまた違った状況になっていたかもしれません。高熱を出した乳腺炎も含めて授乳のトラブルは、その都度的確な手当を受けて解決していきました。マッサージだけでなく細かな育児の知恵も教えてくださいました。さらに特筆すべきは、先生は「夫の気持ち」についても妻にアドバイスしていただいたことです。出産前に参加した、とある出産準備教室では「ダンナさんも育児に協力しましょう！」と、男は何も手伝っていないのを前提としているような扱いでした。下園先生は夫の頑張りなども汲み取って妻に話をしてくださっているようでした。おかげさまで夫婦仲も円満です（笑）。

第一子は一歳ちょうどで無事卒乳し現在二歳となりました。今では第二子も授かり、引き続き下園先生にお世話になることで心配なく育児を進めています。夫婦共々下園先生には心より感謝しています。